

日本未記録の *Limnephilus diphyes* MCLACHLAN を含む エグリトビケラ科 4 種の北海道東部における採集記録

伊藤 政 和 (釧路市環境部環境保全課)
野崎 隆 夫 (神奈川県環境科学センター)
平間 裕 介 (大塚製薬工場(株)釧路工場)

Masakazu ITOU¹⁾, Takao NOZAKI²⁾ & Yūsuke HIRAMA³⁾: Four limnephilid caddisflies (Trichoptera) from eastern Hokkaido, Japan, with a new record of *Limnephilus diphyes* MCLACHLAN.

Abstract: Four limnephilid caddisflies, *Limnephilus diphyes* MCLACHLAN, *Limnephilus nipponicus* SCHMID, *Limnephilus ornatulus* SCHMID and *Lenarchus fuscostramineus* SCHMID are recorded from eastern Hokkaido, Northern Japan. *L. diphyes* is recorded from Japan for the first time.

はじめに

北海道東部のエグリトビケラ相に関する報告は、野崎・伊藤 (1988)、伊藤 (1989)、西本 (1993)、伊藤・平間 (1993) などの数例にすぎない。筆者の 1 人伊藤は 1983 年から北海道東部のトビケラ相を解明するための調査を、釧路昆虫同好会会員の協力を得ながら実施してきた。本報告では、これまで得られたエグリトビケラ科成虫標本の新たな整理結果を報告する。

調査地点および方法

今回報告されるエグリトビケラ科は次の各地で採集された (Fig. 1)。

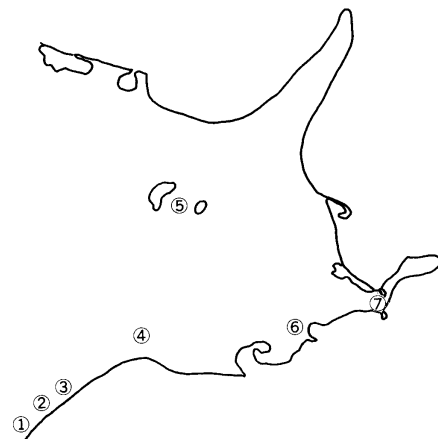


Fig. 1 Locations of collection sites.

- 1) Department of Environment, Kushiro City, 7-5, Kurogane-chō, Hokkaido, 085 Japan.
Mailing address: Musa 2-6-1, Kushiro, Hokkaido, 085 Japan.
- 2) Kanagawa Environmental Research Center, 842, Nakahara-Shimojuku, Hiratsuka, Kanagawa, 254 Japan.
- 3) Kushiro Factory, Otsuka, Pharmaceutical Factory Inc., Onbetsu, Genya Kisen, Onbetsu-chō, Hokkaido, 088-01 Japan.

釧路支庁管内：音別町直別①、白糠町馬主
来②、白糠町橋西③、釧路町釧路湿原④、
弟子屈町硫黄山⑤、浜中町霧多布湿原⑥、
根室支庁管内：根室市落石⑦

上記の地点で、蛾類採集用灯火採集装置
(水銀灯・白熱灯を使用)に飛来したトビケ
ラ成虫を捕虫網で採集した。採集個体の一部
は展翅標本とし、残りは75%エタノール液
浸標本と三角紙による乾燥標本とした。同
定および交尾器のスケッチは野崎が行った。

採集記録

Limnephilus diphyes MCLACHLAN ムモ
ンウスバキトビケラ (新称) (Fig. 2, 3)
根室市落石⑦：2♂, 26. VII. 1988, 平
間 裕介 (伊藤所蔵)；1♂, 10. VI.
1990, 中谷正彦 (野崎所蔵)；7♂ 1♀,
7. VII. 1990, 平間 (5♂伊藤, 2♂ 1
♀野崎所蔵)；1♂, 18. VII. 1992, 平
間 (伊藤所蔵)；白糠町橋西③：1♂,
22. VI. 1990, 平間 (伊藤所蔵)；弟子
屈町硫黄山⑤：1♂, 22. VI. 1990, 平
間 (伊藤所蔵)

本種はMCLACHLAN (1880) がシベリア北西部より記載した種で、ロシア、スウェーデン、フィンランドなどから記録があるが (FISCHER, 1968)、日本未記録であった。今回検討した標本の交尾器の図と成虫の写真をFig. 2・3に示す。

Limnephilus ornatulus SCHMID クモガタウスバキトビケラ (新称) (Fig. 4)

釧路湿原④：1♂, 17. IX. 1989, 伊藤政和 (野崎所蔵)；根室市落石⑦：3♂, 7. VII. 1990, 平間 (伊藤所蔵)

本種はSCHMID (1964) によって国後島より記載され、西本 (1993) によって釧路湿原からも記録されている。

Limnephilus nipponicus SCHMID ニッポンウスバキトビケラ

浜中町若山沼⑥：1♂, 8. VIII. 1989, 伊藤 (野崎所蔵)；1♀, 27. V. 1990, 伊藤 (野崎所蔵)。

本種はSCHMID (1964) が、札幌および八雲町 (渡島) より記載した種で、石川県 (谷田, 1982；

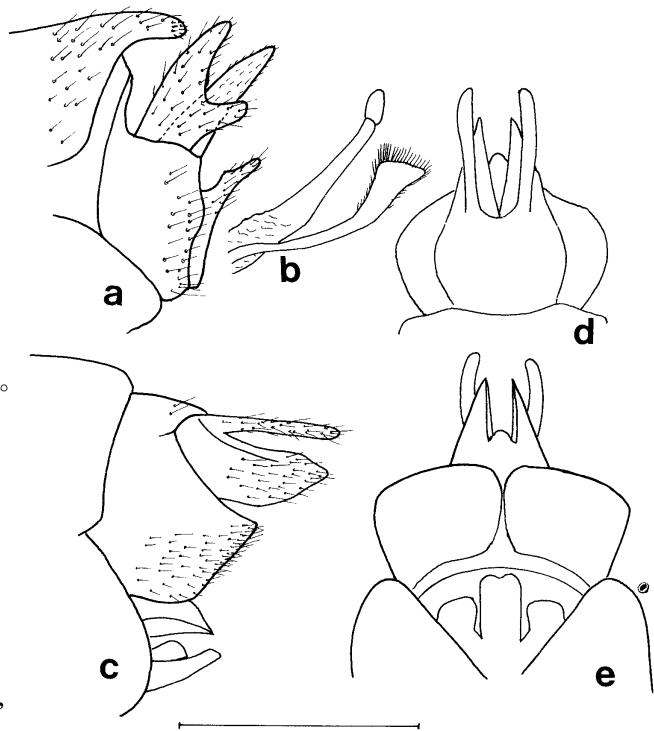


Fig. 2 *Limnephilus diphyes* MCLACHLAN. a, Male genitalia view; b, aedeagus and paramere, lateral view; c, female genitalia view; d, ibid., dorsal view; e, ibid., ventral view. Scale, 1 mm.

富樫・谷田, 1985) や千島列島 (SCHMID, 1965) にも分布する。

Lenarchus fuscostramineus SCHMID クロズエグリトビケラ (Fig. 5)

浜中町若山沼⑥: 1♂ 3♀, 8. VIII. 1989, 伊藤 (伊藤所蔵); 白糠町馬主来②: 1♂, 9. VII. 1990, 平間 (伊藤所蔵); 音別町直別①: 1♂, 2. VIII. 1990, 平間 (野崎所蔵); 浜中町ジュンサイ沼⑥: 1♂, 1. VIII. 1992, 平間 (伊藤所蔵); 3♀, 15. VIII. 1992, 平間 (野崎所蔵).

本種はSCHMID (1952) によって大正村 (十勝) および札幌より記載された種で、千島列島にも分布する (SCHMID, 1965)。

おわりに

本報に記録したエグリトビケラ科の*Limnephilus* (エグリトビケラ属) と*Lenarchus* (クロズエグリトビケラ属) については筆者らが数年来調査を続けたので、道東における分布・出現期がある程度明らかになった。北海道東部の湿原一帯には*Limnephilus*が多いので、今後は幼虫との関係も明らかにしていきたい。

採集に協力頂いた釧路昆虫同好会の中谷正彦氏、日頃御指導頂いている北海道釧路教育大学釧路校理科教育研究室の生方秀紀教授、ならびに標本の写真を撮影された中村勇氏に厚く感謝する。

引用文献

FISCHER, F. C. J. (1968) Trichopterorum Catalogus Vol. IX. *Nederlandsche ent. Ver.*, Amsterdam.

伊藤政和 (1989) 霧多布湿原の水生昆虫 (1988年度) *Sylvicola*, 7: 39-42.

伊藤政和・平間裕介 (1993) 「霧多布湿原の昆虫」第5節 毛翅目 (トビケラ目) *Sylvicola* 別冊, 39-42, 130-131.

MCLACHLAN, R. (1874) A monographic revision and synopsis of the Trichoptera of the European fauna, Supplement Part 2. 13-103.

西本ふたば (1993) 北海道釧路湿原で採集されたトビケラ目リスト. *陸水学報*, (8): 21-23.

野崎隆夫・伊藤政和 (1988) 霧多布湿原若山沼のトビケラ、特にエグリトビケラ科とトビケラ科について. *Sylvicola*, 6: 55-61.

SCHMID, F. (1952) Le group de *Lenarchus* MART. (Trichopt., Limnophil.). *Mitt. Schweiz. Entom. Ges.*, 25: 159-210.

SCHMID, F. (1965) Ibid. II. *Entomol. Ts. Arg.*, 86: 28-35.

谷田一三 (1982) 灯火採集によるトビケラ成虫の種類相と季節変化. 石川県白山自然保護センター研究報告, (8): 15-29.

富樫一次・谷田一三 (1985) トンネル内に侵入した昆虫類・第4報 トビケラ類. 日本海域研究所報告, (17): 67-72.

(伊藤自宅: 〒085 釧路市武佐 2-6-1)

(野崎自宅: 〒251 藤沢市辻堂東海岸 4-10-123)

(平間自宅: 〒088-03 白糠郡白糠町西 4 条北 1 丁目 3-32)

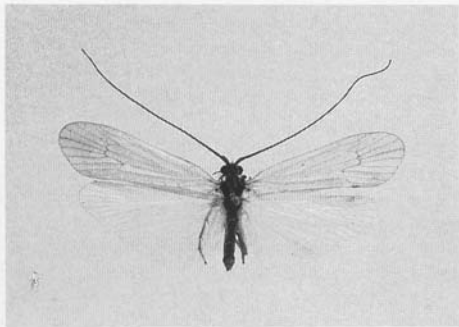


Fig. 3 *Limnephilus diphyes* MC LACHLAN
ムモンウスバキトビケラ (新称)

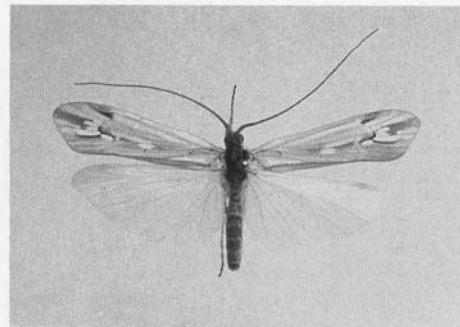


Fig. 4 *Limnephilus ornatulus* SCHMID
クモガタウスバキトビケラ (新称)

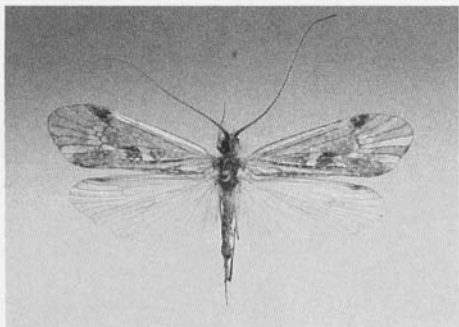


Fig. 5 *Lenarchus fuscostramineus* SCHMID
クロズエグリトビケラ